

愛臨技学術部研究班活動報告書

所属：一般検査研究班 提出日：令和 5 年 7 月 10 日 報告者：望月 里恵

行事種別	基礎講座	行事番号	230001433
開催日	令和 5 年 7 月 8 日（土）		
時 間	開 始	15 時 00 分	終 了 17 時 35 分
場 所	ライブ配信		
テーマ	日当直で困らない尿沈渣の基礎（円柱・結晶編）		
生涯教育履修点数	専門教科 20 点		
司 会	社会医療法人明陽会 成田記念病院 望月 里恵		
講 師	1. 円柱の見方	J A 愛知厚生連 豊田厚生病院	伊藤 彰洋
	2. 結晶の見方	藤田医科大学病院	長 嶋 和子
	3. ケーススタディ	愛知医科大学病院	小野内 健太
内 容	講演 1.円柱の基礎知識、円柱の分類・報告法、各種円柱の特徴について多数の沈渣画像やフローチャートを用いて解説をして頂きました。アンケート結果では「鏡検時のポイントとして効率よく見落としが無いように見る方法が勉強になりました」「円柱内に成分が含まれているか否か、成分の鑑別ポイントとしてピントをずらしての提示が見やすく解りやすかった」との意見を頂きました。 講演 2.塩類は出現意義や析出した時の尿の外観、鏡検方法などについて、結晶は出現意義、形成機序、治療法、出現時の考え方、各結晶の特徴について多数の画像を用いて解説をして頂きました。今回は鑑別方法として実際の結晶成分の溶解の様子を動画で示しており、アンケート結果で「参考になりました」との意見を頂きました。 講演 3. ケーススタディとして熱帯熱マラリアにより急性腎障害になり、多数の顆粒円柱が出現した症例の提示でした。血液像の画像を用いて種類の鑑別法や臨床症状、腎機能障害についての解説をして頂きました。マラリア自体が珍しく、貴重な症例のため、アンケート結果で「勉強になりました」との意見を頂きました。 今回は、日当直で困らない尿沈渣の基礎（円柱・結晶）というテーマで講演しました。アンケート結果で「よくわかった」「わかった」との回答が多くありました。鏡検方法や鑑別ポイントなど対処方法を見やすいスライドと多数の画像を用いて、動画などを工夫して提示したことにより、「一人で悩まずに結果を報告することが出来るようになる」「職場で試したい事が沢山あり、有意義な時間でした」との意見を頂き、テーマに沿った基礎講座が行えたかと思えます。今後も実際に現場で活かせるような講演が出来るように、アンケート結果を参考に改善していきたいです。		

	WEB 開催のため今回も多くの方にも参加して頂きました。配信は概ね大きな問題も無く行うことが出来ました。今後の基礎講座については、WEB 開催、現地開催についてメリット・デメリットを踏まえて開催方法を研究班で考えていきたいと思います。
参加者	総数：195 名（会員 98 名、県外会員 97 名、非会員 0 名、賛助会員 0 名、学生 0 名、その他 0 名、）・申込総数：287 名
共催、後援など	なし

2022.10.12